

まが玉作り



みどモス

みどモスが首から
下げているのが、
「まが玉」
だよ！

夏休みの自由研究や「岩宿文化賞」に悩んでいる小・中学生に
オススメ！
まが玉作りを体験してみよう！

【とき】 7月26日(土) ①午前の部 10:00～11:45 ②午後の部 13:00～14:45

【ところ】 ふれあい学習館(岩宿博物館第一駐車場 東側)

【対象】 小学4年生～中学3年生

【定員】 30名(各回、先着順)

【材料費】 200円

【申込】 7月10日(木)9:00～7月23日(水)12:00

メール(iwajukuhaku@city.midori.gunma.jp)に、下記内容を記載してお申込みください。

件名：まが玉作り●の申し込みについて(「●」には希望する部を記入)

本文：①氏名(ふりがな含む) ②郵便番号 ③住所 ④緊急時に連絡が取れる電話番号 ⑤学校名 ⑥学年
⑦保護者名 を記載。

※お友達同士まとめた申込みの場合、それぞれの子ども毎に①～⑦を全て記入してください。

※内容に不備があると申込みが完了しませんので、事前によくお確かめください。

⚠️ 注意点 ⚠️

- ❖ 午前の部、午後の部の両方に申し込むことはできません。また、定員が限られているため、必ず参加できる人のみお申込みください(当日の体調不良を除く)。
- ❖ 先着順のため、定員に達した場合はお受けすることができません。
定員に達していない場合でも、材料を準備する関係上、7月23日(水)正午で締め切りとさせていただきます。また、開始前のお申込みは全て無効とします。
- ❖ 自動返信ではないため、返信に時間がかかります。スマートフォンの場合、PCからのメールの受信拒否設定がされていないか確認してください。
なお、休館日を除いた2日以内に博物館から返信が無い場合はメールが届いていない可能性があります。お手数ですが、博物館までお問合せください。

※ご提供いただいた個人情報は、岩宿博物館で管理し、岩宿探検隊の事業並びに左記事業に関わる連絡及び保険加入の際に使用いたします。

☆体験内容や服装について裏面もご確認の上、お申込みください☆



二次元コードを読み取ると岩宿博物館宛のメールが立ち上がります

○まが玉ってなあに？

まが玉は日本列島独自の玉で、動物のキバや胎児^{たいじ}をかたどったものともいわれています。およそ7,000年前から1,300年前頃まで盛んに作られ、古代人のお守りやネックレス、ペンダントに使われました。

元号^{げんごう}が平成から令和に変わった際に行われた、即位礼正殿^{そくいれいせいでん}の儀でも使われていた「三種の神器」にもあるように、天皇の象^{しょうちょう}徴としても有名です。



まが玉

ちなみに三種の神器は誰も見てはいけないため、天皇陛下ですら見たことはないようです。また、三種の神器のまが玉には「八尺瓊勾玉(やさかにのまがたま)」という名前があります。某大人気海賊マンガにもキャラクターの技名として登場しているので、聞いたことがある人も多いかもしれませんね。



みどモス

○どんなことをするの？

滑石^{かっせき}という石を、やすりで削ったり磨いたりして作ります。最後に水の中でも磨いて、乾いたタオルでからぶきをしたら完成です。キレイに作ってペンダントにしてみましょう！



まが玉作りの材料



まが玉作りのようす

○準備するもの・服装

【服装】よごれてもよい服、マスクの着用（削る際に粉が出るため）

【持ち物】タオル（仕上げにまが玉を水の中で磨くので、それを拭くためのもの）

※使い古しのもので大丈夫です。小さすぎるとからぶきできないので、なるべく大きいものがオススメです。

岩宿博物館

住所:みどり市笠懸町阿左美 1790-1

TEL:0277-76-1701

